

8/23(Sat)
動物科学科
CONTENTS

日本獣医生命科学大学 Campus Festival 2014

Open Campus



動物科学科 Time Schedule & Map

本日開催するオープンキャンパスの動物科学科イベントの一部をご紹介します。
会場の場所など、ご不明な点がございましたらお気軽にスタッフにお声掛けください！

CHECK!

	10:30	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
E棟5F 521実習室	10:30~「動物はなぜ子供を可愛がり育てるのか-ホルモンがこころを強くするしくみ-」					14:30~「色の違いでネズミの健康診断」	
体験講義・実習	体験講義 (60分)					体験実習 (60分)	
E棟5F 521実習室			11:40~	12:10~	13:00~	13:30~	
学科・入試説明			学科説明 (20分)	入試説明 (20分)	学科説明 (20分)	入試説明 (20分)	
E棟5F	教員・学生がパネルの展示で研究室をご紹介します。実際の研究室も見学いただけます！ 10:30~16:00 随時						
オープンラボ							
E棟5F ラウンジ							
相談コーナー	相談コーナー それぞれの疑問に教員・学生がお答えします！ 10:30~16:00 随時						

E棟5F

521実習室 体験講義・実習
521実習室 学科・入試説明
各研究室 オープンラボ
ラウンジ 相談コーナー

5F

ラウンジ

相談コーナーはこちら！

階段

オープンラボ

Toilet

521実習室
体験講義・実習

EV
EV
EV

階段

体験講義

「動物はなぜ子供を可愛がり育てるのか
-ホルモンがこころを強くするしくみ-」



動物科学科 教授
田中 実(動物生理制御学)
◆会場: E棟5階 521実習室
◆時間: 10:30-11:30

哺乳動物は子を産むと母乳を与え、子が自立するまで守り育てようとする。こうした気持ちは非常に強いものであり、子が外敵に襲われたり、危険な状況に面した時には親は自分の身をかえりみず子を守ろうとする。なぜこのような強い気持ちになるのでしょうか。母親が子に母乳を与えている時にはプロラクチンというホルモンが多量に分泌されます。プロラクチンは母乳の産生をさかんにするとともに、脳にも作用して子供が可愛いという気持ちをいっそう強くします。つまり子が生まれると子を可愛がり育てようという気持ちが自然に強くなるようになっていくのです。この体験講義で、ホルモンのすばらしい作用の仕組みを学んで下さい。

体験実習

「動物が大きくなるために
-生理、環境、遺伝から生命を科学する-」



動物科学科 准教授
藤平 篤志(実験動物学)
◆会場: E棟5階 521実習室
◆時間: 14:30-15:30

体内の物質の測定法の例として、腎臓機能マーカーの一つであるクレアチンを測定します。クレアチンは人間の健康診断でも検査項目に入っていますが、今回の体験実習ではヤッフェ法という方法を用いて、黄⇒オレンジの色の変化で尿中(ラット)のクレアチン濃度を定量します。ネズミの尿の取り方の紹介から始めますが、実際の測定手技はピペットとマイクロプレートを用いて、皆さんに体験して頂きます。

■オープンラボ

◆会場: E棟5階
◆時間: 10:30-16:00 出入自由

ラウンジにてパネル展示で先生や先輩達がそれぞれの研究室をご紹介します。また、動物科学科は実際に専門研究が行われている研究室に入り、見学が出来ます！



■学科説明・入試説明

◆会場: E棟5階 521実習室
◆時間

学科説明 ①11:40~ ②13:00~
入試説明 ①12:10~ ②13:30~

「学科説明会」ではそれぞれの学科の特色や教育方針などをご説明！「入試説明会」では入試の傾向や推薦入試における注意点等、入試広報誌等では分からない情報をお知らせします！



■相談コーナー

◆会場: E棟5階 ラウンジ
◆時間: 10:30~16:00(随時参加できます)

『教員との面談コーナー』



各学科の先生と面談(お話)が出来るコーナーです。カリキュラムのこと、研究のこと、気楽にお話しましょう！

『学生との懇談コーナー』

在学生と楽しく、気楽に懇談できます。どのように受験勉強したのか、入学後の学生生活のこと、アルバイトのこと、部活・サークルのこと、何でも聞いてください。

